独立役員届出書

1. 基本情報

会社名		株式会社アイネス コード 9							
提出日		2025/5/26	異動(予定)日		2025/6/25				
独立役員届出 提出理由		定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。							
✓ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)									

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

Z: MARKE THE KNOWN THE TENTON TO THE																		
番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性 (※2・3)									異動内容	本人の				
	27.2	社外監査役		а	b	С	d	е	f	g	h	i	j	k	1	該当し	共動内谷	同意
1	村上 嘉奈子	社外取締役	0													0		有
2	佐藤 信行	社外取締役	0										0					有
3	森崎 孝	社外取締役	0									0	0					有
4	尾澤 重知	社外取締役	0													0	新任	有
5	筒井 さち子	社外取締役	0													0	新任	有
6	早船 勝利	社外取締役	0													0		有
7	岩尾 健太郎	社外取締役	0													0	新任	有

3.	独立役員の属性・選任理由の説明	
番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1		計上 裏奈子氏は、弁護士養格およびコンプライアンス・オフィサー資格を有し、のぞみ給金法律事務所のパートーを務め、企業のリスク管理。コンプライアンス、危機 管理等の弁護士業務に従事しているとともに、他社の社外監査役の立場から企業経営 に対する監督を行っております。 当社においては、2022年度から社外取締役として、これまでの経歴を通じて培われた 専門的見識に基づき、当社および当社グループの経営の適切な監督を行っております。 今後も当社および当社グループのコンプライアンスの維持およびガバヤンスの高 度化に向けた適切を監督を行なうと期待し、引き続き社外取締役としてご選任をお願 いするものであります。 また、同氏の各兼職先と当社との間には、取引関係はなく、独立性は十分に確保され るものと判断しております。
2	当社と佐藤 信行氏の兼職先である地方公共団体情報システム提構と当社 との2024年度の取引額は、当社連結売上原価の19条末満すず。また、候 補者のその他各兼職先と当社との間には、取引および寄付の関係はな く、独立性は十分に確保されるものと判断しております。	佐藤 信行氏は、大学教授、副学長として学校経営をする立場に加えて、地方自治体の情報システュ県入宅組人情報保護に関する教育研究実施および公職経験が豊富であります。また、当社の主要実務かつ今後の注力事業となる地方自治体向けの新たな各種情報処理(ITサービス)業を推進するうえで、大変重要な領域についての造部が深く、当社においては、2022年度から社外取締役として、その経歴を通じて培った専門的見識に基づき、当社および当社グループの経営の遭切な監督を行っております。今後も当社および当社グループの通切な監督を行っております。今後も当社および当社グループの通切な監督を行っております。今後も当社および当社グループの通切を監督を行なうと期待し、引き続き七外取締役としてご選任をお願いするものであります。また、左記内容の通り、株式会社東京証券取引所が定める一般株主と利益相反が生ずるおそれのある利害関係を有していないことから、独立役員として届け出ております。
3	森崎 東氏が取締役として在任している株式会社三菱総合研究所は当社の 主要株主でありますが、当社は、自らの経営が針に基づいた事業運営を 行っており、事業上の制約はありません。 株式会社三菱総合研究所と当社との2024年度の取引規模は、売上高は当 社連結売上第の0.55未満、仕入高は当社基轄売上原価の0.3%未満です。 また、社外取録的として在任している日本ビジネスシステム/其株完全と と当社との2024年度の取引額は当社連結売上原価の0.3%未満です。 したがいまして、同民の独立性は十分に確保されるものと判断しておりま す。	森崎 季氏は、長年にわたり金融機関、「系シンクタンクの企業経営に携わり、当社に おいては、2023年度から社外取締役として、これまでの経歴を通じて持った経営の専 門家としての豊富な経験と高い見識に基づき、当社および当社グループの経電の適切 な監督を行っております。今後も当社および当社グループの適切な監督を行なうと期 待し、引き続き社外取締役としてご選任をお願いするものであります。 また、左記内容の通り、株式会社東京延券取引所が定める一般株主と利益相反が生す るおそれのある利書関係を有していないことから、独立役員として届け出ておりま す。
4		原澤 重知氏は、これまで大学講師、教授として大学においてコンピュータサイエンス の動向・適用分野についての研究に携わり、その技術・事業に関する専門的な知識 経験を有しております。これまでの経歴を通じて始われた専門的知識および経験に基 すき当社および当せがループの新規ビジネス、ビジネス開発事業および経営の適切な 監督を行なうと期待し、新たに社外取締役としてご選任をお願いするものでありま す。 また、同氏の各兼職先と当社との間には、取引関係はなく、独立性は十分に確保され るものと判断しております。
5		制井さち子氏は、コンサルティング会社や投資銀行において「分野のアナリスト コンサルタント、マーケィングに関わる業務に携わりグローバル企業において、海外の事業開発や1下サービス関連会社への経営支援、グルーブ子会社の経営等。企業経営に関する豊富な経験を有しております。これまでの経歴を通じて始われた豊富な経験および高い投資に基づき出社よび当社グループの事業、経営の適切な監督を行なうまが高いました。 また、同氏の兼職先と当社との間には、取引関係はなく、独立性は十分に確保されるものと判断しております。
6		無熱 勝利氏は、公認会計士として財務会計に精通しており、長年にわたり監査法人に おいて多数の上場企業の監査に関与され、その経歴を通りて培った専門的思載を有しております。当社においては2023年度から監査等委員である社外取締役として、これまでの経歴を通じて培りお店舗と現態に基づき、当社および当社グループの経営の適切な監督を行っております。今後も当社および当社グループの適切な監督を行なうと、別務他し、引き続き監査等変員である社外取締役としてご選任をお願いするものであります。 また、同氏の兼職先と当社との間には、取引関係はなく、独立性は十分に確保されるものと判断しております。
7		岩屋 健太郎氏は、公認会計士として財務会計に精通しており、監査法人において多数 の上場企業の監査に関与され、その経歴を通じて持った専門の見護をもって当社なよ び当社グルーブ経営の監督を行なうと期待し、新たに監査等委員である社外取締役と してご選任をお願いするものであります。 また、同氏の素糖たと当社との間には、取引関係はなく、独立性は十分に確保される ものと判断しております。

補足説明